

福岡地下街開発株式会社について

平成31年2月

目 次

ページ

第1 会 社 の 概 要	1
1 会 社 の 概 要	1
2 株 式 に 関 す る 事 項	1
3 役 員 名 簿	2
第2 平 成 30 年 度 (H29.10～H30.9) 決 算 に 関 す る 書 類	3
1 営 業 報 告	3
2 貸 借 対 照 表	4
3 損 益 計 算 書	5
第3 福 岡 市 か ら の 受 託 事 業 等	6

第1 会社の概要

1 会社の概要

(1) 主要な事業内容

- ・ 地下街店舗, その他不動産の建設, 取得, 管理, 賃貸
- ・ 自動車駐車場業

(2) 事業所の所在地

福岡市中央区天神一丁目6番8号

(3) 従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
17名	49.8才	12年4ヶ月

2 株式に関する事項(平成30年9月30日現在)

(1) 株式の状況

- ア 発行済株式の総数 14,764,560 株
イ 株主数 37 名

(2) 大株主の状況

株主名	出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
福岡市	7,200,000	48.77
九州電力(株)	907,200	6.14
西日本鉄道(株)	907,200	6.14
(株)岩田屋三越	738,600	5.00
(株)西日本シティ銀行	738,200	5.00
(株)電気ビル	635,040	4.30
(株)福岡銀行	576,000	3.90
(株)九電工	403,000	2.73
西部瓦斯(株)	279,720	1.89
(株)大林組	207,900	1.41

3 役員名簿(平成30年9月30日現在)

役職名	氏名	役員就任年月	備考
代表取締役社長	中野 計雄	H28.6	(常勤) 福岡市OB
常務取締役	横山 健一	H29.6	(常勤)
常務取締役	久光 博文	H19.6	(常勤)
取締役	石橋 正信	H30.6	(非常勤) 福岡市 住宅都市局長
取締役	伊崎 数博	H28.12	(非常勤) 九州電力(株) 代表取締役副社長執行役員
取締役	松尾 利浩	H29.6	(非常勤) 西日本鉄道(株) 上席執行役員都市開発事業本部長
取締役	和田 金也	H28.6	(非常勤) (株)岩田屋三越 取締役執行役員総務部長
取締役	入江 浩幸	H26.6	(非常勤) (株)西日本シティ銀行 取締役専務執行役員
取締役	大久保 克彦	H30.6	(非常勤) (株)電気ビル 専務取締役事業サポート本部長
取締役	白川 祐治	H29.6	(非常勤) (株)福岡銀行 取締役副頭取(代表取締役)
常勤監査役	内田 敏夫	H29.6	(常勤) 福岡市OB
監査役	石橋 和幸	H29.6	(非常勤) (株)九電工 取締役専務執行役員営業本部長
監査役	太田 良	H28.6	(非常勤) 西部瓦斯(株) 取締役常務執行役員

第2 平成30年度(H29.10~H30.9)決算に関する書類

1 営業報告

(1) 営業の経過及びその成果

天神地下街は、様々なイベントや魅力と話題性の高い店舗の導入などによりその認知度を高めると共に、メディアからも注目を集め、福岡・天神を代表する商業施設としてだけでなく、都市観光施設としても高い評価をいただいております。

合わせて、安全・快適な地下空間の提供のため、街内の監視カメラを更新し監視体制の強化を図るなど、より安心安全な街づくりの推進に努めてまいりました。

収益の基礎となる当期の物販及び飲食の売上高は、主要業種であるレディースやバッグなどが苦戦したものの、ドラッグ・コスメ業種や食品が好調に推移し、売上をけん引したことから、前年比103.1%の166億44百万円と、前年を4億94百万円上回る売上を確保しました。

また、駐車場の時間駐車利用台数は、現金や回数券での利用が伸びたことから、対前年103.0%の48万3千台と、7期連続で前年を上回りました。

この結果、当期における賃貸料収入は、店舗の入替えや賃料改定に伴う増により20億85百万円、駐車場収入が4億50百万円となり、これに共益費収入及び付帯事業収入を加えた営業収益は、前期に対し48百万円増の31億32百万円となりました。

一方、当期の営業費用は、退店補償に伴う補償費の増や、道路占用料の改定に伴う租税公課の増などから、前期に対し31百万円増の27億7百万円となり営業利益は前期に対し17百万円増の4億25百万円となりました。

また、営業外収益は設備の無償譲受などから、前期に対し21百万円増の1億59百万円となり、営業外費用は、借入金元金返済に伴い支払利息は減となったものの、冷水蓄熱槽改修工事等に伴う除却費が増となったことから、前期に対し18百万円増の82百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前期に対し19百万円増の5億2百万円、当期純利益は、前期に対し13百万円増の3億45百万円となっております。

(2) 財産及び損益の状況の推移

(単位：千円)

区 分	平成27年度 第44期	平成28年度 第45期	平成29年度 第46期	平成30年度 第47期
営業収益(千円)	3,057,983	3,067,128	3,083,828	3,132,642
経常利益(千円)	442,630	466,380	482,687	502,158
当期純利益(千円)	281,492	309,341	332,722	345,966
1株当たり当期純利益(円)	19.06	20.95	22.53	23.43
総資産(千円)	22,694,223	21,085,308	20,649,699	20,375,280

注、各年度は10月1日から9月30日まで

2 貸借対照表(平成30年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	3,274,294	流 動 負 債	1,321,118
現金及び預金	2,987,232	1年以内に返済予定の長期借入金	400,000
営業未収入金	102,064	未 払 金	197,693
貯 蔵 品	3,034	未 払 費 用	271,179
前 払 費 用	27,478	未 払 法 人 税 等	100,805
未 収 収 益	6,775	未 払 消 費 税 等	17,789
繰 延 税 金 資 産	15,112	預 り 金	289,290
未 収 入 金	6,238	前 受 収 益	28,107
その他流動資産	126,361	賞 与 引 当 金	16,235
		その他流動負債	19
固 定 資 産	17,100,986	固 定 負 債	6,821,752
有形固定資産	14,023,839	長 期 借 入 金	400,000
建 物	12,153,832	預り保証金及び敷金	6,329,838
建物附属設備	1,681,637	退職給付引当金	66,347
構築物	137,354	繰 延 税 金 負 債	17,501
器具備品	50,846	長 期 未 払 金	8,066
リース資産	169		
無形固定資産	10,176	負 債 合 計	8,142,869
電話加入権	1,627	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	4,158	株 主 資 本	12,140,814
リース資産	1,275	資 本 金	7,382,280
ソフトウェア仮勘定	3,116	利 益 剰 余 金	4,758,534
投資その他の資産	3,066,971	その他利益剰余金	4,758,534
投資有価証券	2,931,774	繰越利益剰余金	4,758,534
出 資 金	1,000	評 価 ・ 換 算 差 額 等	91,597
差入保証金及び敷金	122,588	その他有価証券評価差額金	91,597
長期前払費用	11,609		
		純 資 産 合 計	12,232,410
資 産 合 計	20,375,280	負 債 及 び 純 資 産 合 計	20,375,280

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

3 損益計算書(平成29年10月1日から平成30年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
営業収益		3,132,642
賃貸料収入	2,085,267	
駐車場収入	450,003	
共益費収入	571,049	
付帯事業収入	26,323	
営業費用		2,707,455
販売費及び一般管理費	2,707,455	
営業利益		425,187
営業外収益		159,196
受取利息及び配当金	30,212	
雑収入	128,983	
営業外費用		82,224
支払利息	17,961	
雑損失	64,263	
経常利益		502,158
税引前当期純利益		502,158
法人税・住民税及び事業税		158,274
法人税等調整額		△ 2,082
当期純利益		345,966

※ 端数処理の関係上、合計等が不整合となっている。

第3 福岡市からの受託事業等

※平成30年度(H29.10～H30.9)福岡地下街開発(株)決算関連分

福岡市からの負担金

負担金名 一般県道後野福岡線(新天神地下街公共地下歩道)維持管理負担金

平成29年度福岡市決算額 51,800,765 円

・ 使途

市所有の公共地下通路(新設地下街部分)の維持管理負担金(清掃費・電力料等)